



今年も暑い夏がやってきました。びーのびーのの夏といえば、「学ポラさん」(学生ボランティアの略)なくしては語れません。真夏でも子どもたちは商店街の中にあるひろばの前で三輪車や水遊びに一生懸命遊びます。暑い中付き合うお母さんたちは大変。。そんなとき大活躍してくれるのが学生ボランティアなのです。

学生さんの活躍は外遊びに限りません。ひろばにいる親子と学生さんが話すことは、学生さんにとっては将来自分が結婚して子どもを持つとはどういうことかということが分かりますし、親にとっても学生さんが子育てをどう客観的に見ているのかを知り、またわが子が大きくなった時の未来像を想像できたりと、普段接しない世代との交流で得るもの大は双方にとって大きいのではないかと思います。☘ ☘ ☀

7月23日(土)にひろばで活動する夏の学生ボランティアの登録説明会が行われました。当日は15人の出席があり、今は社会人となった学生ボランティアの体験話もあり、みなさんこれから体験するボランティアのことに興味津々の様子でした。

びーのびーのの学生ボランティアは大学生だけでなく、中・高校生の参加も多く、保育系の学生だけでなく、幅広い学部から多様な学生さんが活動しています。説明会は1日のみの開催でしたが、まだ個別で登録できるミニ説明会も予定してしますので、夏休み中のボランティアを考えてらっしゃる学生さんはお問い合わせください。

問い合わせ先 TEL 045-439-7447



どろっぶを中心に法人全般で活動する今年度インターンが決まりましたので紹介します♪



インターンK です。私の大学では、2年次になってから各学科専攻に分かれるため、初等教育学を専攻するのか、それとも心理学科に進み発達心理学を専攻するのか、あるいは、日本語教員の資格を取って、日本語が苦手な子どもたちに日本語を教えるのもやりがいがありそうだ、などと考えながら悩める日々を過ごしています。漠然と子どもと関わる何かをしたいと思っていたところに、インターンのお誘いがあり、大変ありがたく思っております。



どろっぶの広場などで子どもたちと遊び、子どもと関わる経験を通して、私も共に成長し、この先の進路の選択や研究に役立てられたら、と思っています。

これまでボランティアに参加する機会は沢山ありましたが、頼まれたことをするだけだったので、これからは、主体的に行動し、また、「ボランティア」というもののあり方についても考えてみたいと思っています。

高校を卒業してからまだ4ヶ月、分からないことばかりでご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、ボランティアに来る中学生・高校生には一番距離が近い分、親しみを持ってもらえる存在になりたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



ひろばの風景

先日、春から保育園に通い始めたAちゃん姉妹がひろばに遊びに来てくれました。久し振りの再会に嬉しくて、ひろばの前でAちゃん姉妹お母さんを囲んでお話に花が咲きました。

- Aちゃんは久し振りのひろばに緊張している様子でおしゃべりしているお母さんの隣で、はにかんだ笑顔を見せながらモソモソしていました♪
- Aちゃん姉妹を囲んだ大人の輪の中に、三輪車に乗ってB君がやってきました。
- B君は三輪車でどこかに行く訳でもなく会話に入る訳でもなく、Aちゃんにただニコニコ笑顔です。B君に「Aちゃん遊びに来てくれたんだって。嬉しいね」と言うと、鼻の下がニョキッと伸びて、にんまり満足笑顔。会いたかったね嬉しいねと子どもは言葉はないけれど、体は正直、表情にてちゃうんですね。
- 緊張していたAちゃんも、B君に誘われ以前のように元気いっぱいひろばを満喫して遊んでいました。これから夏休み。「里帰り」ならぬ「ひろば帰り」をスタッフ一同お待ちしております。(スタッフT)



～ごはんは楽しいな♪と思ってもらうために～ 座談会「乳幼児の食事について」ご報告

子どもの食事について気にかかることや疑問はたくさんありますが、誰かに相談する機会はなかなかありません。ひろばでは、7月中旬にちいさなたね保育園（ひーのびーのが運営する小規模保育園）の栄養士深谷さんと園長の安江先生のお2人から座談会形式で話を聞きました。

<回数・味付けについて>

- Q ちょうど9か月くらいに出かける用事があり、それが済んでから3回食を始めたいと思っている。親の都合で決めてよいでしょうか？
- A お子さんの食べっぷりとお母さんの判断で決めてよいと思います。
- Q 10か月の子どもに、今は塩・味噌・醤油を出汁で割って使っているが、他の調味料はいつから始めればよいですか？
- A 基本はそれでOK。完了食になればほかの調味料も少しずつ使って、味も広がるといいですね。

<食べ方について>

- Q 食べない時は無理してでも食べさせないといけませんか？
- A 様子を見て食事時間は30分位を目安にし、次回の食事量を増やすなどで調整したらよいですよ。その間しっかり遊んでおなかを空かせておくことも大切ですね。おやつも4回目の食事として、お菓子ではなく、おにぎりや蒸かしたお芋などを食べるのもよいでしょう。
- Q 手づかみで食べさせた方がよいですか？
- A 当保育園では手づかみで食べることを大切にしています。手づかみ食べは手を伸ばして食べたそうにする時が来るので、小皿などでつかみやすい野菜（じゃがいもなど）などを入れて手前に置いて、手に取らせるといいですね。自分で食べるということが大事だと思います。ぐちゃぐちゃするものはお母さんが気になるのであれば、スプーンで食べさせても良いと思いますよ。親が疲れて食事が「大変」に思うよりは、気を楽にして楽しい雰囲気でお話を聞くことが、子どもにとっても「食べることは楽しい」と感じてもらえると思います。

保育園では子どもたちにトウモロコシの皮むきや、そら豆をさやから出したり、食べるだけでなく触ったり、匂いをかいだりして、旬の野菜を身近に感じてもらうことも大切にしているというお話に感心。乳幼児期に子どもの食に対する興味や好奇心を持たせるよう親がサポートして、「ごはんは楽しい！」と子どもが感じるということが大切だということがとても印象に残りました。




8月11日～17日は夏季特別休館とさせていただきます

☆は午前中に助産師が来る日です。お気軽にご相談を。

8月

- ◆**防災を考える会**
8月8日(月)11:00～
9月8日(木)10:30～
子どもがいる家庭の防災について考えてみませんか？9月8日は子どものAEDや応急処置を学びます。
- ◆**赤ちゃんタイム**
8月10日(水)9:30～12:30
9月14日(水)9:30～12:30
月に一度の赤ちゃんタイムです。年齢の制限はありません。0歳児の親子のご利用を優先させていただきます。
- ◆**子育て相談日**
8月24日(水)10:00～
9月28日(水)13:30～
臨床心理士の伊志権美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配なことを一緒に考えてくださいます。お気軽にご相談を。
- ◆**歌って踊ろう**
8月25日(木)13:30～
9月29日(木)10:30～
ボランティアさんのピアノの演奏で歌おう踊ろう！親子で歌ってストレス解消☆

月	火	水	木	金
1	2 	3 	4	5
8 防災を考える会 11:00～	9	10 赤ちゃんタイム 9:30～12:30	11 山の日 夏季特別休館	12
15	16 夏季特別休館	17	18	19
22	23	24 子育て相談日 10:00～ お話し会13:00	25 歌って踊ろう 13:30～	26 27日(土) 土曜開館日 10時～14時
29 ☆ ベビーマッサージ 10:00～	30 ピギナーさんの日 10:00～ 15:30	31		

月	火	水	木	金
			1	2
5	6	7	8 防災を考える会 10:30～	9
12	13	14 赤ちゃんタイム 9:30～12:30	15	16
19 敬老の日	20 ピギナーさんの日 10:00～ 15:30	21 12:00 開館	22 秋分の日	23
26 ☆ ベビーマッサージ 10:00～	27	28 あかちゃんのママ集まれ 10:00～ 子育て相談日 13:30～	29 歌って踊ろう 10:30～	30

9月21日(水)はスタッフミーティングのため12時より開館とさせていただきます

- ◆**ベビーマッサージ**
8月29日(月)10:00～
9月26日(月)10:00～
鍼灸師の小林規智子先生によるオイルを使わないマッサージです。ママも赤ちゃんもゆったり気分になれますよ。要予約:8組 参加費:ひろば利用料の他、参加費としてビジター500円、会員200円をいただきます。
*ビジターの利用料は500円です。
- ◆**ピギナーさんの日**
8月30日(火)10:00～15:30
9月20日(火)10:00～15:30
会員登録されているもののひろばを利用されていない方向けの日です。この機会にまた遊びに来ませんか？
- ◆**あかちゃんのママ集まれ**
9月28日(水)10:00～11:30
あかちゃんとお母さんのための座談会です。あかちゃんを困らせて子育ての話などゆっくりしてみませんか？(0歳児のご利用を優先させていただきます。)

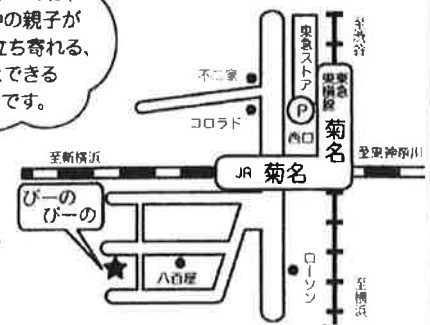
おやこの広場 びーのびーの ひろば利用案内

- ★横浜市補助事業「親と子のつどいの広場事業」
- ★主に0～3歳で未就学の子どもの対象です。(ひろば見学は初回のみ無料)
- ★きょうだい同時でひろば利用される場合、2人目以降半額。
(3人同時利用の場合3人目は無料)6ヶ月未満は無料。
- ★ひろば利用料はびーのびーの運営、維持費として活用させていただきます。
- ★ひろばまでの一時預かり…月～金の10:00～15:30
対象:6か月～3歳以下のびーのびーの会員(ひろば利用機ね5回以上)
※4歳以上の未就学児に関しては、個別に相談ください。
一時預かり登録料1,000円、1時間500円、最長4時間まで。
その他詳細についてはひろばにお越しの際におたずねください。

- 入会金……………1,000円
- 1回利用料……………300円/回
- 1ヶ月フリーパス…2,100円/月
- マタニティ利用料……200円/回
- ビジター利用料………500円/回
- 未就学児(年中・年長児に該当)…300円/回

- ※入会金は1家族初回のみ
- 開催日 月・火・水・木・金 9:30～15:30
第3水曜日 12:00～15:30
- 休館日 土曜日・日曜日
祝日・年末年始・特別休館日

びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れる、ほっとできる場所です。



〒222-0021 横浜市港北区篠原北1-2-18
TEL・FAX: 045-439-7447

まんまーる便り



暑い日が続きますね。まんまーるでは近くにある公園へ出かけて、泥遊びや色水遊びをして元気いっぱい遊んでいます。透明なケースに青・赤・黄色の色水を入れると・・・子どもたちは自分の好きな色水のところへ行って、小さなスコップで何度もすくったり、容器に移しかえたり、色を混ぜ合わせたり、夢中になって楽しんでます。ただ水に触れているだけでも気持ちよさそう～！すると、色水遊びをしているうちに水たまりができて・・・靴のまま入ってバシャバシャ！！「みてみて～！」と大興奮の子どもたちです♪（スタッフ T）

【びーのびーの預かり保育】
大倉山で入園前のお子さん対象のグループ保育を行っています。

対象 おおむね2・3歳のお子さん
定員 各コース8名
コース ①週1コース（火・水・木・金）
年40回、12,600円/月
②月2コース（月）
年24回、7,560円/月
時間 9:30～13:00 お弁当持参
場所 港北区大倉山3-3-205
登録料 3,000円（保険料含）
※一時預かり、延長保育も行っています。
問合せ先 びーのびーの事務局
☎ 045-540-7422

★2016年度グループ保育のメンバーは、
火曜日：1名 水曜日：2名 空きがあります。
ご興味のある方は、びーのびーの事務局
（045-540-7422）までお問い合わせください。



びーのびーの事務局

港北区地域子育て支援拠点委託事業

■港北区地域子育て支援拠点 だろっぶ
横浜市港北区大倉山3-57-3
TEL: 045-540-7420 FAX: 045-540-7421
アクセス：東急東横線大倉山駅徒歩10分

■港北区地域子育て支援拠点サテライト だろっぶサテライト
横浜市港北区綱島東3-1-7
TEL: 045-633-1078 FAX: 045-633-1072
アクセス：東急東横線綱島駅徒歩10分

共通
開館：火曜～土曜
9:30～16:00
休館日：日曜・月曜・祝日・
年末年始・特別休館日
登録料・利用料：無料
URL: <http://www.kohoku-drop.jp/>

だろっぶ（大倉山）には以下の窓口があります。
横浜子育てサポートシステム 専用ダイヤル TEL: 045-547-6422 ※月曜～土曜9:00～17:00
横浜子育てパートナー 専用ダイヤル TEL: 045-547-1180 ※火曜～土曜9:30～16:00

■小規模保育事業 ちいさなたね保育園

横浜市港北区師岡町824 第一ネッキビル1階
定員：19名
開所時間：平日：7:30～18:30 土曜：7:30～15:30

■子育て関連情報誌の編集・制作・企画・イベント開催など※
幼稚園・保育園ガイドの発行（年1回）、他情報誌の発行

■ウェブサイトの編集・制作・運営※
港北区社会福祉協議会委託事業
子育て情報サイト 港北区子育て応援マップ「ココマップ」の運営管理

■企業との連携事業※

（株）トヨタオートモールクリエイティブ業務委託事業
トレッサ横浜HP内「とれおんパーク」制作、イベント開催

■子育てタクシーサービス推進※

サンタクシー（株）、東宝タクシー（株）との協働事業
地域の情報提供、利用者対応、研修協力などのコンサルティング業務

■事務請負※

子どもと保育総合研究所の事務局業務
※は企画室が担当しています

編集後記

座談会に参加して、我が家の食卓を大反省！「食べさせなきゃ！」に縛られて、食べない息子とよくならみ合いをした。息子にとって食事の時間は楽しくなかったかも。あの頃の私にこの話を聞かせてやりたいと思う、反省しきりの今日この頃です。（た）

びーのびーの通信

No. 184

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子
<編集> 今井幸子 白瀧宏子 高橋直子 戸松綾子
原美紀 牧谷泰子 米本真貴子
<イラスト> 山田弘美 有福育世 牧谷泰子

伝言板



私たちは生命のつながりで元気な家をつくれます

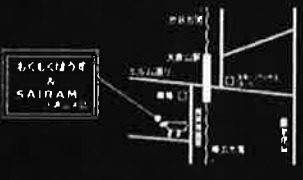
もくもくはうすとは自然素材を使って家造りをしている工務店です。掲げた経営理念のもと、お客様や職人さん・スタッフとのつながり、そして何より自然の中で生まれた素材を使った健康で安心・安全な家造りを大事にしております。さらに出会ったすべての方を衣・食・住から健康にするという想いから、ヴィーガンレストラン(SAIRAM)や、ヒーリングサロン(Shanti)も展開しております。



30・40代ファミリー必須！
安心・快適な住環境で子育てを楽にするためのヒント公開！
取付のネイビーや天然素材の遊び方、コストカットの方法など、これから暮らくりをはじめると見て頂きたい一冊、もくもくはうす、Amazon、本屋さんにて販売中！ ¥1,300～

もくもくはうす 株式会社

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-1-6
TEL 045/544-1114
<http://www.moku2house.jp/>



SAIRAM

TEL 045/531-2777
OPEN 11:30-19:00
SAT/SUN 11:30-18:00
<http://www.sairam.jp/>